

(地独)青森県産業技術センター水産総合研究所

青森県 青森地方水産業改良普及所  
むつ水産事務所  
水産振興課

# ホタテガイ採苗速報

## 産卵が始まりました

平成22年2月17日～22日に湾内8地点で母貝調査（養殖2年貝の生殖巣指数調査）を、平成22年2月17日に湾内6定点でホタテガイ等のラーバ予備調査を行ったので、その結果をお知らせします。

### 1 ホタテガイ母貝調査結果

今回の生殖巣指数は、西湾平均で21.9、東湾平均で24.0、全湾平均で22.9と、前回（西湾23.1、東湾25.2、全湾24.1）より減少し、産卵が一部地域で始まった模様です（図1～3）。各地の測定結果は表1のとおりです。

### 2 ホタテガイ等ラーバ予備調査結果

2月17日のホタテガイラーバ出現数は、全湾平均で49個/トンとなっています。

ムラサキガイのラーバ出現数の全湾平均値は、60個/トンと、昨年同期（2月24日）調査時（176個/トン）より少ない状況でしたが、キヌマトイガイは631個/トンと、昨年同期（518個/トン）より多い値でした。

### 3 海況

2月16日～20日の陸奥湾の水温は平館ブイで8.4～8.7℃、青森ブイで6.6～6.8℃、東湾ブイ（1m層）で4.9℃で、平館ブイの全層、青森ブイの全層及び東湾ブイの1m層で平年並みとなっています。

### 4 今後の見込み

産卵は、まだ大規模ではありませんが、水温の上昇とともに、さらに進みますので、産卵の状況および採苗器投入時期については今後の情報を参考にしてください。

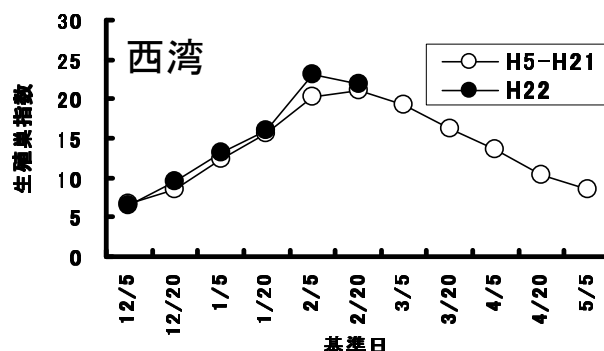


図1 養殖2年貝の生殖巣指数の変化(西湾平均)

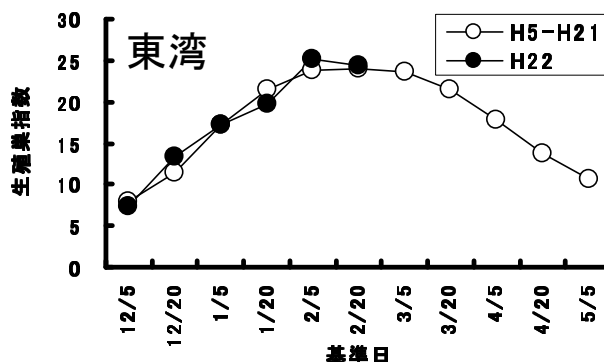


図2 養殖2年貝の生殖巣指数の変化(東湾平均)

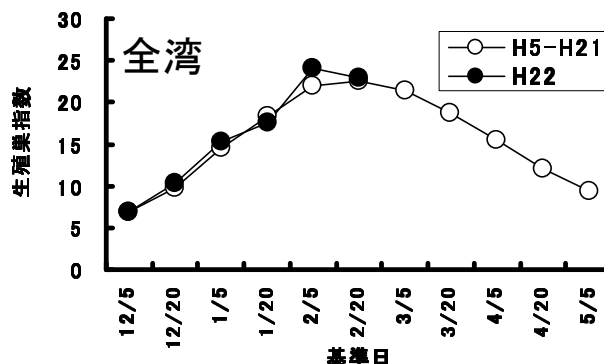


図3 養殖2年貝の生殖巣指数の変化(全湾平均)

表1 各地の測定結果(調査基準日 2月20日)

調査日	殻長 (cm)	全重量 (g)	軟体部重量(g)	軟体部指数	生殖巣重量(g)	生殖巣指数
蓬田村	2月19日	10.8	127.0	46.2	36.4	9.4 20.3 (20.5)
青森市奥内	2月22日	10.9	137.7	51.8	37.6	11.8 22.8 (23.8)
久栗坂実験漁場	2月18日	11.8	186.1	77.6	41.7	17.3 22.4 (24.9)
平内町土屋	2月18日	11.5	165.4	69.1	41.8	15.3 22.1 ( - )
西湾平均		11.3	154.1	61.2	39.4	13.5 21.9 (23.1)
野辺地町	2月19日	11.7	192.8	79.5	41.2	20.3 25.5 (28.4)
むつ市	2月17日	10.4	127.3	59.0	46.3	14.7 24.7 (21.5)
川内町	2月17日	10.8	140.2	64.7	46.1	15.1 23.0 (25.7)
川内実験漁場	2月17日	11.8	167.3	78.4	46.9	17.8 22.7 ( - )
東湾平均		11.2	156.9	70.4	45.1	17.0 24.0 (25.2)
全湾平均		11.2	155.5	65.8	42.3	15.2 22.9 (24.1)

( )は前回の生殖巣指数(全湾と東湾に野辺地町の値を追加)

広がる海の知識！  
身につける新たな技術！ 漁業後継者育成研修 『資陽塾』  
塾生募集中！！ 詳しくは水産総合研究所 ほたて貝部まで

発行元：地方独立行政法人  
青森県産業技術センター 水産総合研究所  
住所：青森県東津軽郡平内町大字茂浦字月泊10  
TEL：017-755-2155 FAX：017-755-2156  
ホームページURL：http://www.aomori-itc.or.jp/  
携帯電話URL：http://www.aomori-itc.or.jp/index.php?id=2224

